

## 目標達成計画

作成日：平成23年5月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	前回の防災訓練で、初めて地域住民の方に参加していただいたが、今後も参加してもらいたい。現時点では災害時の地域住民との協力体制はできていない。	日頃の顔つなぎや連携など、働きかけの手法を工夫し、防災訓練に参加してもらえる関係を作る。	防災訓練時に地域の方に参加してもらえるよう、顔馴染みになる。広報、グループホーム便り、年間行事の案内文などの配布を今後も継続し、近隣家庭に個別の挨拶訪問を行って面識を深め、災害時の協力体制構築のきっかけを作る。	12ヶ月
2	2	地域との交流、地域活動の情報収集が充分でない。	利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流ができる。	地域交流や情報収集のために、地域の方々と顔馴染みになる。広報、グループホーム便り、年間行事の案内文などを配り、近隣家庭に戸別の挨拶訪問を行い、面識を深めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。